

# 外国語活動 学習指導案

学校名 北 広 島 町 立 八 重 小 学 校  
授業者 T 1 パワーアップリーダー 三宅 知英子  
T 2 A L T Richard Santa Cruz

- 1 日 時 平成30年6月20日(水)  
2 学 年 第5学年 23名  
3 単元名 Unit1 「Hello everyone 自己紹介」

“We Can! 1” (アルファベット, 読むこと, 書くことを除く)

## 4 単元について

- 本単元は、平成30年度台湾・英語キャンプ in 広島事業の一環として来日した台湾の高校生に、インタビューする活動をゴールに設定している。この活動を通して、児童は「自分のことを知ってもらいたい。」「相手のことを知ることができた。」という気持ちを持たせることができる。自分のことを知ってもらうことができた喜びや分かり合えた喜びを感じ、コミュニケーションの楽しさを学ぶことを通して感じることが出来る単元である。

本単元では、“What do you like?”や“What do you want?”などの表現を用いて、相手の好みや欲しいものについて表したり尋ねたりする表現や身の回りの物を扱う。相手の好みや欲しいものを知ること、相手との関係を深めるきっかけになると考える。また、本単元で用いる表現は、発表活動やコミュニケーション活動の中で頻繁に使われる表現であり、今後も様々な単元や場面でスパイラルに活用されるものである。

なお、「アルファベット」と「読むこと・書くこと」に関しては児童の実態と文部科学省年間指導計画例に基づいて学習しているため、他の単元で取り上げ、ここでは扱わない。

- 本学年の児童は、第1・2学年時に年間8時間、第3・4学年時に年間15時間、外国語活動を行っており、身の回りの簡単な言葉を使ってゲーム等を行い、楽しんで活動をしてきた。第5学年では、これまで“Hi friends 1”「Lesson 1 hello!世界のいろいろな言葉であいさつしよう」から「Lesson 4 好きなものを伝えよう」までを学習してきた。これまでの学習を通して、ALTに「Hello!」と挨拶をするなど積極的にかかわることができるものの、外国人とじっくり英語でやりとりをした経験はほとんどない。

話すときに相手を意識して分かりやすく伝えることができない児童もおり、対話が一方的になってしまう場面もみられる。ペアやグループでの学び合いには、まだ課題がある。また、新しい表現の仕方や単語を理解するのに時間がかかる児童が数名おり、個別に対応している。

- 指導に当たっては、単元の初めに、昨年の6年生が台湾の高校生と交流したビデオを見せ、自分達もやってみたいという気持ちを持たせたい。児童一人一人に明確なゴールを持たせることで、学習の必然性を高め、主体的な学びとなるようにする。

台湾の高校生と英語でやりとりする場面では、単に会話を覚えて練習するのではなく、相手の話を聞いたならそれに対する反応(“Me, too”や“Really?”)を返すように意識付けることで、心が通いあった対話的なコミュニケーションを図る経験をさせるようにさせたい。表現が難しかったり、聞き取れなかったりする場合、状況を打開するために自分から尋ねるようにさせるなどして対話的な学びができるようにさせたい。台湾の高校生に分かりやすく伝えるための手立てを考えさせることを通して、目的・場面・状況に応じて活用できる基礎的な技能を身に付けさせたい。

また、場面設定のあるスモールトークを通して、知っている言葉や状況を手掛かりに内容を推測させたり、身に付けさせたい表現を繰り返し聞かせたりする活動を意識して授業の中に組み込み、児童に気づかせる活動を取り入れる。

さらに、休憩時間に職員にインタビューしたり、参観された方にインタビューをしたりすることで、習得した学びを活用させ、深い学びとなるようにしたい。

## 5 単元の目標

- 相手に伝わるように工夫しながら、好きなものや欲しいものを伝え合おうとする。  
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 好きなものや欲しいものを聞いたり言ったりする表現に慣れ親しむ。  
【外国語への慣れ親しみ】
- 新出表現の示す意味に気付く。  
【言語や文化に関する気付き】

## 6 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
相手に伝わるよう工夫しながら、相手が好きなものや欲しいものを尋ねたり、自分が好きなものや欲しいものを答えたりしようとしている。	色や身の回りのものの言い方や、相手が好きなものや欲しいものを尋ねたり、自分が好きなものや欲しいものを答えたりしようとしている。	新出表現の示す意味に気付いている。

## 7 単元のゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	好きなものや欲しいものなどを尋ねる言い方を学び、7月に来日する台湾の高校生にインタビューをする。
目指す発話例	Hello! My name is (Chieko). Nice to meet you. <u>What (color) do you like?</u> I like (red). <u>What (food) do you like?</u> I like (sushi). <u>What do you want?</u> I want (a ball). Thank you.

## 8 言語材料（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ What ~ do you like?    ・ I like ~.</li> <li>・ What ~ do you like?    ・ I like ~ <u>very much</u>.</li> <li>・ <u>What do you want?</u>      ・ <u>I want ~.</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 色 (red, blue, green, yellow, pink, black, white, orange, purple, brown, etc.)</li> <li>・ 食べ物 (food, salad, hamburger, pizza, spaghetti, sushi, steak, cake, noodle, etc.)</li> <li>・ 欲しいもの (shoes, T-shirt, a soccer ball, a cap, a cat, etc)</li> </ul>

9 単元計画 (全8時間 本時 8/8時間)

時	目標と主な活動	評価規準 評価方法	表現例
1	<p>◆単元終末の活動を知り，単元の見通しを持つ。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">台湾の高校生にインタビューをしよう。</p> <p>○昨年6年生が行った交流会の動画等見せ，単元のゴールをつかみ，自分のことを台湾の人たちに伝えてみたい，相手のことも知りたいという気持ちをもつ。</p>	【コ】 行動観察・ 振り返り カード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p>
2	<p>◆好きな色を聞いたり答えたりする表現を知る。(色編)</p> <p>・カラー・タッチ・ゲーム</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">何色が好きかどうかをたずねる表現を知ろう。</p> <p>・【Chant 1】 What color do you like?</p> <p>・シャッフルゲーム</p> <p>・【Activity】好きな色教えて</p> <p>・【Listen1】「だれが」「何が」好きなのか記号で答えよう。</p>	【気】 行動観察・ 振り返りカ ード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p>
3	<p>◆自分が好きなものや欲しいものを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。(色編)</p> <p>★Small Talk(好きな色)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">何色が好きかどうかをたずねたり答えたりしよう</p> <p>・【Listen2】好きなものには○，苦手なものには×を書いて，表を完成させよう。</p> <p>・【Chant 1】 What color do you like?</p> <p>・カード・ディスティニー・ゲーム</p>	【慣】 行動観察・ 振り返りカ ード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p>
4	<p>◆好きな食べ物を聞いたり答えたりする表現を知る。(食べ物編)</p> <p>・フード・タッチ・ゲーム</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">どんな食べ物が好きかどうかをたずねる表現を知ろう。</p> <p>・【Chant】 What do you like? (3年ユニット5) What food do you like? (食べ物)</p> <p>・「自分が一番好きな○○を言おう。」</p> <p>・ABクイズ What food do you like? 「友達に好きなものは何かをたずねてみよう。」 A:sushi B:okonomiyaki</p> <p>・【Let's listen①】</p> <p>・【Let's play①】</p>	【気】 行動観察・ 振り返りカ ード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p> <p>“<u>What (food) do you like?</u>”</p> <p>“I like (sushi).”</p>
5	<p>◆好きな食べ物を聞いたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(食べ物編)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">どんな食べ物が好きかどうかをたずねたり答えたりしよう</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">う</p> <p>・【Chant】 What do you like? (3年ユニット5) What food do you like? (食べ物)</p> <p>・【Let's play②】</p>	【慣】 行動観察・ 振り返りカ ード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p> <p>“<u>What (food) do you like?</u>”</p> <p>“I like (sushi).”</p>

6	<p>◆<u>What do you want? I want (a ball).</u>の示す意味に気づく。</p> <p>インタビューをレベルアップするには？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★Small Talk(欲しいもの)</li> <li>・インタビューゲーム</li> </ul>	<p>【気】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p> <p>“<u>What (food) do you like?</u>”</p> <p>“<u>I like (sushi).</u>”</p> <p>“<u>What do you want?</u>”</p> <p>“<u>I want (a ball).</u>”</p>
7	<p>◆<u>What do you want? I want (a ball).</u>の表現に慣れ親しむ。</p> <p>本単元で学んだ表現を使い、インタビューを友達としよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★Small Talk(欲しいもの)</li> <li>・インタビュー</li> </ul>	<p>【慣】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p> <p>“<u>What (food) do you like?</u>”</p> <p>“<u>I like (sushi).</u>”</p> <p>“<u>What do you want?</u>”</p> <p>“<u>I want (a ball).</u>”</p>
8 本時	<p>◆友達同士で、好きなもの、欲しいものを尋ねたり答えたりする。</p> <p>リハーサルをして、さらにインタビューをレベルアップさせよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★Small Talk(よい例 残念な例)</li> <li>・インタビュー</li> </ul>	<p>【慣】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p> <p>“<u>What (food) do you like?</u>”</p> <p>“<u>I like (sushi).</u>”</p> <p>“<u>What do you want?</u>”</p> <p>“<u>I want (a ball).</u>”</p> <p>“<u>Sign, please. Thank you.</u>”</p>



台湾の高校生にインタビューをしよう。

## 10 本時の計画

### (1) 目標

相手の好きなものや欲しいものについて尋ねたり，自分が好きなものや欲しいものについて答えたりする。

### (2) 評価規準

相手が好きなものや欲しいものを尋ねたり，自分が好きなものや欲しいものを答えたりしようとしている。【外国語への慣れ親しみ】

### (3) 準備物 教室用PC【デジタル教材（Hi, friends!1, we can! 1）, ICT教材】

教師用絵カード，表現カード，ワークシート，振り返りカード，モニター

### (4) 学習の展開

児童の学習活動	指導者の役割		・指導上の留意点等 ◆評価
	T 1	T 2 (ALT)	
1 挨拶をする。 ・学習リーダーが中心となってやりとりを進める。 ・曜日，日付，天気と言う。	T1: Hello! How are you? T2: I'm happy. And you? T1: I'm good. OK, let's start!		・Very good! I like your hello. Very nice! And I am happy now. など挨拶の良さを認める。 ・既習内容を生かし，相手への反応も大切にしながら，ペアトークを続けられるようにする。 ・頑張っているところを個別に A-san, good eye contact. B-kun, I like your smile. など具体的，個別に声をかける。
2 ペアトークを行う。 3 チャンツをする。 ・【Chants】 What do you like? ・デジタル教材と合わせて，既習表現を復習する。	・しっかり声を出し，リラックスさせる。		
L : Good morning, everyone. How are you? How is the weather? What is the date today?			
4 単元の流れを振り返り，本時の活動の見通しをもつ。	リハーサルをしてさらにインタビューをレベルアップしよう。		
5 指導者のやりとりを聞く。	・スモールトークを見せる。	・スモールトークを見せる。	・やりとりを見ることでゴールイメージを持ちやすくする。
<u>A パターン (残念バージョン)</u> もごもごした声，ふてくされた顔で，ジェスチャーなし，目をあわさず T1: Hello!How are you ? T2:Hello! I'm happy. And you? T1: I'm good. What color do you like?" T2:I like red. T1: What food do you like? T2:I like French fries. T1: What do you want? T2:I want a T-shirt.			

	<p>B パターン (グッドバージョン) はっきりとした声, 笑顔で, ジェスチャーあり, 目を合わせる</p> <p>T1: Hello!How are you ?</p> <p>T2:Hello! I'm happy. And you?</p> <p>T1:I'm good. What color do you like?"</p> <p>T2:I like red.</p> <p>T1: red?</p> <p>T2:I like Hiroshima Carp.It's Carp's team color.What color do you like?</p> <p>T1: I like purple.</p> <p>T2:Why?</p> <p>T1: I like SANFRECCE.It'sSANFRECCE's team color.</p> <p>Umm. I like soccer very much.What sport do you like?</p> <p>T2:Ahh, (間をあける)I like baseball.Umm,(間をあけ)</p> <p>What do you want?</p> <p>T1:I want a SANFRECCE uniform.How about you?</p> <p>T2: I want a Carp uniform.</p> <p>T2:It's nice.</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の反応に応じて, 数回繰り返したり, ゆっくり言ったりする。</li> </ul>
<p>6 やりとりをする際の大切なポイントに気づき, 話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A パターンと B パターンで気付いたことはありますか。</li> </ul>	<div data-bbox="268 1310 1066 1892" data-label="Text" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A パターンはもごもご言ってて分かりにくい。 B パターンは, Clear Voice で相手にはっきり伝わると思う。</li> <li>・ A パターンは, 目を合わせてなくて感じが良くなかったけど, B パターンは, 目を合わせいて, きっと相手もうれしく感じると思う。</li> <li>・ A パターンは, しかめ面で相手も話がしにくいと思う。 B パターンは, 笑顔で相手も話がしやすいと思う。</li> <li>・ A パターンは, ジェスチャーがなかったので, 分かりにくい。 B パターンは, ジェスチャーがあったので, 分かりやすい。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気を付けることのポイントを掲示し, 視覚的支援とする。</li> </ul>

<p>7 3人組でやりとりをする。 (2人がやりとりをする人, 1人がやりとりを見ている人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ペアを変えて3回程度行う。</li> <li>• やりとりを見ている人は, ペアの良いところを見つけながら聞く。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学級担任をT3として, デモンストレーションをする。</li> <li>• 指導者は, 児童が活動している間, 個々の児童を見て回る。</li> </ul>
<p><b>【めざす子供の姿】</b> 好きなものやほしいものについて友達と反応の言葉を添えて伝えあっている。</p> <p>S1: Hello!How are you ? S2:Hello! I'm happy. And you? S1:I'm good. What color do you like?" S2:I like Blue. S1: I see. Umm.What food do you like? S2:Ahh, (間をあける)I like grapes. S1: Me too.I like grapes too. Umm.What do you want? S2:I want a new soccer shoes. S1: A new soccer shoes? S2:I like soccer. S1:It's nice.</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>• 友達の発言に反応したり確かめたりして, 積極的に交流を楽しんでいるペアを取り上げて評価し, 何度かペアをくりかえすことで表現の幅が広がるようにする。</li> <li>• 発表を参考にさせ, どのような視点でインタビューをすればよいのかの見本とする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• よいインタビューをしていた班を紹介し, みんなの前で発表する。</li> </ul>			
<p>8 本時の活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 振り返りカードに会話の楽しさや新しい気付き, 友達の良いところ等書き, 発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 振り返りをすることを伝える。 “Let's review today's class.”</li> <li>◇会話の楽しさや新しい気付き等を発表させ, 賞賛し合う。</li> </ul>	<p>◇児童が対話を続けるための基本的な表現を使って, 積極的に交流できていたことを評価する。</p>	<p>◆相手が好きなものや欲しいものを尋ねたり, 自分が好きなものや欲しいものを答えたりしようとしている。【外国語への慣れ親しみ】</p>
<p><b>【めざす子供の姿】</b> 台湾の高校生と話をする時も, 笑顔で目を見てジェスチャーをしながらインタビューしたい。</p>			
<p>9 終わりの挨拶をする。</p>	<p>T1: Good-bye. See you! T2: Good-bye. See you next time!</p>		